

## 平成29年度事業報告

### I 事業の概要

当財団は、岡山県内に居住する世帯の子弟のうち、心身健全、学力優秀又は勉学への意欲がある学生生徒で経済的理由により修学困難なものに対し、奨学上必要な業務を行い、もって将来社会に貢献し得る有為な人材を育成することを目的とし、2つの事業を行っています。

まず、奨学金の貸与に関する事業については、高等学校授業料無償化、高校生等奨学給付金の創設や国内の緩やかな景気回復等に伴い、新規採用者数は減少傾向ではありますが、進学機会均等を保証する奨学金の重要性は変わらず高く求められています。

また、返還については、未償還金が年々増加しており、当財団の一番の課題となっています。

次に、学生寮の運営に関する事業については、昨年に引き続き寮生募集を2回実施、またマスメディア等への広報活動の結果、新規入寮生が6名入り、在寮生と合わせて37名の入寮状況となりました。

平成29年度は、東京寮給水給湯配管更新工事（1階部分）及び自動火災報知設備・放送設備改修工事を実施しました。また、施設の老朽化が多く見られることから今後の施設改修に向けて3月に劣化状況調査を実施しました。よりよい寮生活ができるよう改善に努めています。

### II 事業活動

#### 1 奨学金の貸与に関する事業

今年度の奨学金の新規採用実績は、育英奨学金718名の予算枠に対し、319名の応募があり、基準内の288名を採用決定（内15名辞退）。また修学奨学金143名の予算枠に対し、117名の応募があり、基準内の86名を採用決定（内8名辞退）しました。詳細内訳は資料1のとおりです。

また、貸与実績については、資料2のとおりです。

○従来からある育英奨学金では、国公立高校（新規30名・継続67名）計97名に対し、20,754千円を貸与。

○旧日本育英会高校奨学金地方移管分等の育英奨学金では、国公立高校（新規85名・継続240名）及び私立高校（新規160名・継続278名）計763名に対し、230,276千円を貸与。

○平成22年度から県より移管された修学奨学金では、国公立高校（新規21名・継続55名）及び私立高校（新規57名・継続142名）計275名に対し、88,308

千円を貸与。

○通学貸付金では、平成26年度末にて貸与終了。

次に、奨学金の返還状況及び返還率については、資料3のとおりです。

○従来からある育英奨学金及び修学奨学金の返還金総額 171,518,580円

○旧日本育英会移管分等の育英奨学金の返還金総額 409,488,172円

○平成29年度返還率（現年分） 88.1%

平成28年度返還率（現年分）は88.8%であり、0.7%下降している。移管分の奨学金の返還が本格化、また、修学奨学金の返還も始まり、年々滞納者数も増加傾向にあります。

返還金回収に対する現在の措置状況は、次のとおりです。

- ①電話督促員を配置し、初期滞納者に対し電話連絡を迅速に行う。
- ②滞納整理員（嘱託職員）を採用し、長期滞納者に対し訪問及び電話督促を細やかに行う。
- ③法的措置を導入し、長期滞納者の返還に対する意識向上を行う。
- ④月賦制度、口座振替制度の利用を図るように指導。また、状況に応じ更なる分納を認める等、返還しやすい対応を行う。
- ⑤返還猶予制度を周知し、制度の活用を指導。

また、通学貸付金の返還状況及び返還率は、返還金総額3,392,000円で、返還率74.3%でした。

返還については、監査指摘事項でもあり、効果的な対策を更に検討するとともに、個々に応じた対応を粘り強く講じ、返還率の向上を引き続き課題としています。

## 2 学生寮の運営に関する事業

今年度は、新規入寮者数が、6名でした。在寮生と合わせて37名で学生寮を運営いたしました。

次年度以降の新規入寮者数を増やすため、昨年度に引き続き次のような取り組みを実施いたしました。

- ①募集時期を2回に分け、既に進学先を決定している者に対し、早期に入寮を許可。  
昨年度に比べ前期募集時期を2ヶ月早め募集を実施。
- ②大学生と限定していた対象者を、短期大学生及び専門学校生と対象枠を拡大。
- ③東京方面の進学者が多い学校及び県内の進学塾を訪問し、進路担当者に周知アピール。
- ④高等学校長協会等の会議において、東京寮について周知依頼。
- ⑤ホームページの東京寮を充実。
- ⑥夏休みに東京寮入寮説明会を岡山にて実施。
- ⑦高等学校PTA連合会を通じて周知依頼。（指導者研修会で紹介、会報掲載）
- ⑧フリーペーパーへの掲載。（リビング新聞おかやま、くらしき）

様々な取り組みを実施した結果、次年度は12名の新規入寮者が見込まれ、在寮生と合わせて40名の寮生で運営予定となります。昨年度と比べ2倍の新規入寮者を迎えることができ、新しい取り組みが徐々にではあるが、実を結ぶ結果となった。広報範囲が広がったことにより、引き続きの取り組みが今後の寮生募集へ繋がることと期待するとともに、再度他の取り組みも検討し、早急に安定した寮運営が出来るよう対処を図ります。新規入寮者の詳細は、資料4のとおりです。

また、学生寮の在寮生の大学別人数は資料5のとおりです。

次に、施設について、平成29年度は、東京寮の給水給湯配管更新工事（1階部分）及び自動火災報知設備・放送設備改修工事を実施しました。また、劣化状況調査も実施しました。詳細は次のとおりです。

○平成29年5月24日（水） 委託業者決定

- ・委託業務名 岡山県育英会東京寮給水給湯配管更新工事変更設計委託
- ・委託場所 東京都港区高輪3丁目14番21号 岡山県育英会東京寮地内
- ・委託業者 東京都千代田区外神田5丁目1番15号  
株式会社ピー・エス設計 代表取締役 海老原 努
- ・契約金額 864,000円（うち消費税及び地方消費税額 64,000円）
- ・委託期間 平成29年5月24日～平成29年6月13日

委託業務完成届は、平成29年6月13日に提出され、6月13日に完了確認を終え、無事終了いたしました。

○平成29年6月30日（金） 工事請負業者決定

- ・工事名称 岡山県育英会東京寮給水給湯配管更新工事（1階部分）
- ・工事場所 東京都港区高輪3丁目14番21号 岡山県育英会東京寮地内
- ・請負業者 東京都文京区本郷1丁目19番6号  
株式会社太平エンジニアリング 代表取締役 後藤 悟志
- ・契約金額 8,067,600円（うち消費税及び地方消費税額 597,600円）
- ・工期 平成29年7月12日～平成29年10月9日

工事完成届は、平成29年9月11日に提出され、9月15日に工事しゅん工検査を終え、無事終了いたしました。

○上記工事監理委託

- ・委託業者 東京都千代田区外神田5丁目1番15号  
株式会社ピー・エス設計 代表取締役 海老原 努
- ・契約金額 864,000円（うち消費税及び地方消費税額 64,000円）

・委託期間 平成29年7月12日～平成29年10月19日

委託業務完成届は、平成29年9月25日に提出され、9月27日に完了確認を終え、無事終了いたしました。

○平成30年1月15日（月） 工事請負業者決定

- ・工事名称 岡山県育英会東京寮自動火災報知設備・放送設備改修工事
- ・工事場所 東京都港区高輪3丁目14番21号 岡山県育英会東京寮地内
- ・請負業者 東京都港区東麻布3丁目7番13号503  
株式会社山下防災 代表取締役 加藤 アサエ
- ・契約金額 1,652,400円（うち消費税及び地方消費税額 122,400円）
- ・工期 平成30年1月18日～平成30年2月15日

工事完成届は、平成30年2月15日に提出され、3月2日に工事しゅん工検査を終え、無事終了いたしました。

○平成30年1月30日（火） 委託業者決定

- ・委託業務名 岡山県育英会東京寮劣化状況調査業務委託
- ・委託場所 東京都港区高輪3丁目14番21号 岡山県育英会東京寮地内
- ・委託業者 東京都千代田区外神田5丁目1番15号  
株式会社ピー・エス設計 代表取締役 海老原 努
- ・契約金額 378,000円（うち消費税及び地方消費税額 28,000円）
- ・委託期間 平成30年1月31日～平成30年3月16日

委託業務完成届は、平成30年3月16日に提出され、3月16日に完了確認を終え、無事終了いたしました。

### III 庶務の概要

#### 1 申請・届出事項・県補助金等手続事項

##### (1) 申請・届出事項

- ①役員及び評議員の変更届を行政庁（岡山県）へ提出（平成29年5月2日）
- ②事業報告等を行政庁（岡山県）へ提出（平成29年6月29日）
- ③役員及び評議員の変更届を行政庁（岡山県）へ提出（平成29年7月5日）
- ④事業計画書等を行政庁（岡山県）へ提出（平成30年3月30日）

##### (2) 県補助金等手続事項

資料6のとおりです。

## 2 会議開催状況

理事会，評議員会，選考委員会の開催状況は次のとおりです。

### (1) 理事会

- ・第14回理事会（平成29年4月3日）書面決議  
第1号議案 常務理事1名選定の件
  
- ・第15回理事会（平成29年5月16日）ピュアリティまきび  
第1号議案 平成28年度事業報告及び決算承認の件  
第2号議案 定時評議員会招集決定の件  
報告事項 平成29年度事業報告
  
- ・第16回理事会（平成29年6月2日）書面決議  
第1号議案 代表理事（会長）1名選定の件  
第2号議案 副会長2名選定の件  
第3号議案 常務理事1名選定の件
  
- ・第17回理事会（平成30年2月19日）ピュアリティまきび  
第1号議案 平成29年度補正予算案の件  
第2号議案 平成30年度事業計画及び収支予算案等の件  
第3号議案 寄付金受納及び管理・運用の件  
報告事項① 平成29年度事業報告  
報告事項② 東京寮劣化状況調査実施
  
- ・第18回理事会（平成30年3月28日）書面決議  
第1号議案 評議員会の決議の省略について承認の件  
第2号議案 評議員会の決議事項

### (2) 評議員会

- ・第6回評議員会（平成29年4月3日）書面決議  
第1号議案 理事1名選任の件
  
- ・第7回評議員会（平成29年6月2日）ピュアリティまきび  
第1号議案 平成28年度事業報告及び決算承認の件  
第2号議案 任期満了評議員の改選の件  
第3号議案 任期満了理事の改選の件

第4号議案 任期満了監事の改選の件  
報告事項 平成29年度事業報告

(3) 選考委員会等

- ①平成29年度第1回奨学生選考委員会（平成29年6月27日）ピュアリティまきび  
・選考委員10名／育英奨学金 157名及び修学奨学金 46名採用
- ②平成29年度第1回法的措置検討委員会（平成29年6月27日）ピュアリティまきび  
・委員5名／2名法的措置対象者決定
- ③平成29年度第2回奨学生選考委員会（平成29年11月14日）ピュアリティまきび  
・選考委員10名／ 予約：育英奨学金 91名及び修学奨学金 26名採用  
在学：育英奨学金 47名及び修学奨学金 10名採用  
緊急：育英奨学金 ※別日追加選考にて1名採用
- ④平成29年度第2回法的措置検討委員会（平成29年11月14日）ピュアリティまきび  
・委員5名／2名法的措置対象者決定
- ⑤平成30年度第1回東京寮入寮生選考委員会（平成29年12月27日）岡山県立図書館  
・選考委員5名／9名入寮許可（内4名辞退）
- ⑥平成30年度第2回東京寮入寮生選考委員会（平成30年3月15日）岡山県立図書館  
・選考委員5名／7名入寮許可（内1名辞退）  
※別日追加選考にて1名入寮許可

3 役員・職員に関する事項

(1) 役員に関する事項

- ・平成29年4月3日  
理事及び常務理事 中本 正行氏 1名辞任  
石本 康一郎氏が理事及び常務理事に就任
- ・平成29年6月2日  
評議員 任期満了により改選 再任評議員5名，新任評議員6名  
武久 顕也氏，谷川 安弘氏，中塚 多聞氏，坂本 英幸氏，福島 治子氏，栗原  
宏之氏の6名が新任評議員

理事 任期満了により改選 再任理事7名，新任理事4名

山崎 親男氏，萩原 誠司氏，加藤 貞則氏，市川 始氏の4名が新任理事  
代表理事に宮野 正司氏（再任），副会長に山崎 親男氏（新任），竹井 千庫氏  
（再任），常務理事に石本 康一郎氏（再任）が就任

監事 任期満了により改選 再任監事1名，新任監事1名

粕谷 明氏1名が新任監事

役員等一覧（平成30年3月31日現在）

	役職	氏名		役職	氏名
理事	会長	宮野 正司	評議員	評議員	武久 顕也
	副会長	山崎 親男		評議員	山野 通彦
	副会長	竹井 千庫		評議員	谷川 安弘
	常務理事	石本 康一郎		評議員	中塚 多聞
	理事	萩原 誠司		評議員	坂本 英幸
	理事	加藤 貞則		評議員	小林 洋明
	理事	岡崎 彬		評議員	三浦 一男
	理事	影山 勝己		評議員	山崎 宗則
	理事	片山 浩子		評議員	曾田 佳代子
	理事	粕原 洋子		評議員	福島 治子
理事	市川 始	評議員	栗原 宏之		
監事	監事	粕谷 明	理事11名／監事2名／評議員11名		
	監事	山本 哲之進			